

平成29年10月21日～22日 中学生防災カレッジ体験

練馬区防災学習センター・体育館

ニコニコボランティア定例会で参加募集があり、本校から、小川さん、青島さん、吉成さん、篠原さんの4名が参加してくれました。体育館での宿泊訓練も実施されました。避難拠点設置訓練を通して、中学生が重要な役割を期待されていることが分かりました。この経験を、皆に伝え、豊溪中避難拠点運営に生かしていきましょう。



グループディスカッション

(避難所運営の課題と対策)



伝言ゲーム



アイマスク体験

(聴覚障害者にどう接するか) (視覚障害者にどう接するか)



読めるかな？意味は？

(外国人への対応をどうするか。文字は有効か？。他の手立てはあるのか、ねり。)



このハングル文字の意味は？



起震車のねり丸ねり。



地震発生から1時間後
避難拠点の設営が始まります。



ガスバーナーをセットし
お湯を沸かしています。



発電機の運搬・稼働
音が大きく会話が難しい。



暗い中で担当部に分かれて
打合せ。灯りの大切さを痛感。



トイレを組み立て中、
かなり時間がかかります。



完成。トイレットペーパー、
流す水はどこから確保する？



雨中、暗い中、受付完成
たくさんの方が避難して
きました。障がい者の方
や車椅子の方もいます。